

戦間期③「第二次世界大戦までの世界と日本」

国際協調の崩壊 **A**
 7分

1. 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。
 (あ) にあてはまる、アメリカで株価が暴落したことをきっかけに不景気が世界に広がったことを何というか。

 [1]

年代	できごと
1929	(あ) がおこる。
1931	満州事変がおこる。
1932	犬養毅首相が暗殺される。
1937	日中戦争がおこる。
1939	ドイツがポーランドに侵攻し、第二次世界大戦が始まる。
1940	日本などの三国が軍事同盟を結ぶ。
1941	太平洋戦争がおこる。
1945	広島・長崎に原爆が落とされる。 日本がポツダム宣言を受け入れる。

2. 20世紀前半に各国で政治を行った人物について述べた次の各文を読んで、あとの問いに答えなさい。

- A 共産党による独裁政治をしき、「() 年計画」によって産業を発達させたが、反对者を処刑するなど批判を受けた。
- B 1938年に、国のすべてを戦争に動員できる(あ)を公布し、その後も政党を解散させて(い)を結成させるなど、^{きよこくいつち}挙国一致の体制をつくった。
- C ^{きょうこう}世界恐慌に対して、ダムの建設など大きな公共工事を行って失業者を減らす政策をとった。その結果、国民の購買力があがり、経済を回復させることに成功した。
- D 国民社会主義ドイツ労働者党を率いて独裁を行った。多くのユダヤ人を殺害したほか、^{せんりょう}占領地^{かこく}で過酷な占領政策を行った。

- (1) Aの文中の()にあてはまる漢数字を答えなさい。

 [2]

- (2) Bの文中の(あ)にあてはまる法律名と、(い)にあてはまる組織名を答えなさい。

あ	<input type="text"/> [3]	い	<input type="text"/> [4]
---	--------------------------	---	--------------------------

- (3) Cの文中の下線部の政策を何というか、解答欄にあうように答えなさい。

 政策 [5]

- (4) Dの文中の下線部を略して何というか、カタカナで答えなさい。

 [6]